

関西学院大学

学部特色入学試験要項

2026年度

神学部
文学部
経済学部
商学部
人間福祉学部
国際学部
教育学部
総合政策学部
理学部
工学部
生命環境学部
建築学部

本冊子とあわせて総合型選抜※入学試験要項 共通冊子 2026も必ずご確認ください。

※探究評価型入学試験・グローバル入学試験・学部特色入学試験・スポーツ選抜入学試験

< 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026 >

https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_004780.html



関西学院大学 入学センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号
TEL (0798) 54-6135 (直通)

総合型選抜における注意事項

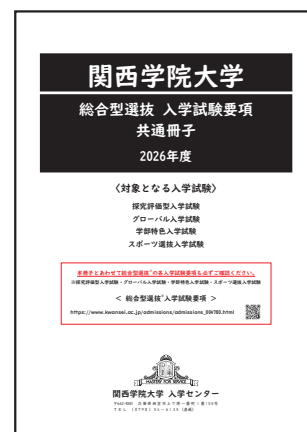
本学の総合型選抜は『合格した場合は本学に入学すること』を出願の資格としています。そのため、合格後に他大学への進学等を理由として本学への入学を辞退することはできません。出願資格を十分に理解したうえで出願してください（スポーツ選抜入学試験は他大学との併願はできません）。

入学試験要項目次

関西学院大学アドミSSION・ポリシー	P. 2
学部特色入学試験アドミSSION・ポリシー	P. 2
1. 募集人員・審査日程	P. 3
2. 各学部募集要項	
1) 神学部	P. 4
2) 文学部	P. 7
3) 経済学部	P. 9
4) 商学部	P. 11
5) 人間福祉学部	P. 15
6) 国際学部	P. 17
7) 教育学部	P. 19
8) 総合政策学部	P. 22
9) 理学部	P. 24
10) 工学部	P. 26
11) 生命環境学部	P. 28
12) 建築学部	P. 30
3. 提出書類と提出書類記入上の注意	P. 32
4. 前年度の入学試験問題の閲覧	P. 36
5. 前年度の入学試験結果	P. 36
6. Q & A	P. 36

以下項目については、『関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度』をご確認ください。

併願	P. 2
出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間	P. 2
インターネット出願と提出書類郵送の流れ	P. 3
入学検定料	P. 6
受験票について	P. 6
メッセージについて	P. 7
受験にあたっての注意事項	P. 8
合否照会	P. 10
入学手続	P. 11
奨学金	P. 12
本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字	P. 12
入学金、学費・その他の諸費	P. 13
キャンパスマップ	P. 15
キャンパスへのアクセス	P. 16
Q & A	P. 17



関西学院大学アドミッション・ポリシー

“*Mastery for Service*”

「世界市民として仕えるために」

世界を視野におさめ、他者（ひと）への思いやりと社会変革への気概を持ち、高い識見と倫理観を備えて自己を確立し、自らの大きな志を持って行動力を発揮する“Mastery for Service（奉仕のための練達）”を体現する世界市民を育成することが関西学院のミッションです。

関西学院大学は、このミッションに共感し、大学での学びや諸活動の中で、自分への挑戦をし続ける意欲にあふれ、さまざまな適性を有する多様な背景をもった学生・生徒を世界のあらゆる地域から受け入れます。

そのために、これまでに培われた確かな基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた資質、能力、学ぶ意欲や人間性などを、多様な入試制度により多角的に評価することを基本的な方針としています。



関西学院創設者 W. R. ランバス

学部特色入学試験アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシー、また、各学部が定めるアドミッション・ポリシーに基づき、各学部が求める多様な能力、様々な経験や活動を通じて身につけた豊かな人間性をもった学生を求めています。

Ⅰ. 募集人員・審査日程

学部	学科 (コース・課程)		募集 人員	出願期間	第一次審査	第一次審査 合否発表	第二次審査 (第一次審査 合格者のみ)	合否発表	
神学部	キリスト教伝道者コース		10名	2025年 9月1日(月) ～9月8日(月)	10月25日(土)	——	——	11月14日(金)	
文学部	文化歴史学科	哲学倫理学専修	若干名		9月27日(土)	10月17日(金)	10月25日(土)		
		美学芸術学専修							
		地理学地域文化学専修							
		日本史学専修							
		アジア史学専修							
		西洋史学専修							
	総合心理科学科	心理科学専修							
	文学言語学科	日本文学日本語学専修							
英米文学英語学専修									
フランス文学フランス語学専修									
ドイツ文学ドイツ語学専修									
経済学部	—		13名						
商学部	—		15名						
人間福祉学部	社会福祉学科		4名						
	社会起業学科		3名						
	人間科学科		3名						
国際学部	国際学科		5名						
教育学部	教育学科	幼児教育学コース	20名						
		初等教育学コース	10名						
		教育科学コース	10名						
総合政策学部※1	総合政策学科		15名						書類審査
	メディア情報学科								
	都市政策学科								
	国際政策学科								
理学部	数理科学科		3名						
	物理・宇宙学科		3名						
	化学科		5名						
工学部	物質工学課程		5名						
	電気電子応用工学課程		3名						
	情報工学課程		5名						
	知能・機械工学課程		3名						
生命環境学部	生物科学科		5名						
	生命医科学科		5名						
	環境応用化学科		5名						
建築学部	建築学科		7名						

審査の結果、本学の求める学力等の水準に満たないと判断された場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。募集人員を満たさなかった場合、満たなかった定員分は他の入学試験で募集します。

※1 総合政策学部は学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。

(出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 2 をご確認ください。

2. 各学部募集要項

神 学 部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学神学部は、1889年の関西学院創立と同時に設置された、最も古い伝統ある学部です。神学部はその設立時からキリスト教の伝道者育成を主要な目的として掲げています。1952年に新制大学の一学部として開設されてからも、学術的な質を高めつつ、高度な専門性を持つ伝道者・クリスチャンワーカーの育成に力を注いで来ました。

世界の動向を視野に入れ、21世紀における日本と世界のキリスト教宣教を担うためには、将来の伝道者・クリスチャンワーカーがしっかりしたキリスト教に関する専門的な知識を身につけるとともに、社会の諸現象への深い洞察力を持ち、他の諸分野と学問的な対話をする力を養う必要があります。

神学部では、このような趣旨に基づき、学力審査では十分にはかることのできなかった多彩な能力を評価するため学部特色入試を行います。この学部特色入試では、自分自身の考えを表現し、対話する能力を評価するとともに、キリスト教信仰に根ざして伝道者・クリスチャンワーカーとなろうとする志、社会での経験や異文化との出会い、自分らしい思考や資格を重んじています。高校生、社会人、外国人留学生や帰国生徒などの枠を越えて、広く志願者を募っています。

入学者選抜に際しては上述の趣旨にのっとり総合的に判断しますが、提出された書類・調査書及び講義・小論文課題によっておもにキリスト教理解を中心とした「知識・技能」と志望動機とを評価し、面接（口頭試問含む）によっておもに「思考力・判断力・表現力」と「主体性・多様性・協働性」を評価します。

募集人員

キリスト教伝道者コース 10名（社会人・外国人留学生・帰国生徒含む）

出願資格

関西学院大学神学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)に該当し、さらに(2)の要件（A～D）のいずれかを満たし、所属する教会から推薦を受けた者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) キリスト者（出願時までにはバプテスマ＜洗礼＞を受けている者）で、将来、伝道者またはクリスチャンワーカーとなる志を持つ者。

※幼児洗礼を受けている場合は、信仰告白・堅信礼が必要

- (2) A. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人（高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2026年4月1日現在満22歳以上の者）

C. 外国人留学生（「日本留学試験（EJU）」の「日本語」で「読解」「聴解・聴読解」の合計260点以上と「記述」30点以上を取得している者で、次の条件①または②を満たす者）。

※有効とする日本留学試験（EJU）の実施回は、「2024年度第2回（11月）」および「2025年度第1回（6月）」です。

①外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者。

②上記①と同等以上の資格があると本学が認めた者。

D. 帰国生徒（次の条件①～③を満たす者）

①日本国籍を有する者、あるいは日本に永住する外国人（「永住者」）。

②国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2024年4月1日から2026年3月までに修了した者、または修了見込みの者。あるいは上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。

③海外において外国の教育課程に基づく高等学校※に継続して2学年以上在籍した者。

※日本の高等学校の第1学年から第3学年に相当する学校および学年を指す。

【注意事項】

- ① 授業を受けるに足る日本語能力を有していなければならない。

- ② 外国に設置された高等学校で、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校（在外教育施設）に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。
- ③ 日本に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール等の外国の学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。
- ④ 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者等が「飛び級」や「繰り上げ卒業」による通算修学年数が12年に満たず卒業した場合については出願を認める。
- ⑤ 原則として外国に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール出身の帰国生徒は、英語圏（外国の教育機関で英語による教育を受けた者）からの帰国生徒とみなす。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）（出願資格(2)A・B・Cの者）
- (2) 志望理由書（出願者全員）
- (3) 自己推薦書（出願者全員）
- (4) 教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書（厳封）（出願者全員）
- (5) 活動実績報告書（出願資格(2)A・C・Dの者）
- (6) 資料説明表・添付資料（出願者全員）
- (7) 履歴および社会活動報告書（出願資格(2)Bの者）
- (8) 入学志願調書（外国人留学生用）（出願資格(2)Cの者）
- (9) 留学費用の支弁方法について（出願資格(2)Cの者）
- (10) 日本留学試験（EJU）の成績通知書または成績確認書のコピー（出願資格(2)Cの者）
- (11) 入学志願調書（帰国生徒用）（出願資格(2)Dの者）
- (12) 高校3年間の成績証明書（出願資格(2)Dの者）
- (13) 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（出願資格(2)Dの者）
- (14) 外国学校在籍期間証明書（出願資格(2)Dの者）

審査方法

書類審査

講義を受講後、筆記審査（小論文※） ※日本語での小論文となります。

面接審査（口頭試問含む）

審査日時・場所・合否発表

選考日 : 2025年10月25日(土)
 時間 : 10:00～10:45 (45分) 講義受講
 10:45～11:30 (45分) 小論文作成
 13:30～ 面接審査（口頭試問含む）
 講義のテーマ: 「旧約聖書の世界観」
 場所 : 西宮上ヶ原キャンパス 神学部校舎
 合否発表※1 : 11月14日(金) 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

（第一次審査における受験にあたっての注意事項）

- 1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
- 2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
- 3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

選考のポイント

神学部の学部特色入試では、高校生、社会人、帰国生徒などの枠を越えて、将来伝道者やキリスト教関係の仕事に従事することをめざして、神学部で学ぶ強い意志を持った志願者を求めています。そのため、まず第1に教会での経験や活動の実績と、伝道者・クリスチャンワーカーとなろうとする志を評価します。第2に、大学の講義を受講してその内容を理解し、それを自分の言葉で表現できることを評価します。このような経験や能力を持った学生を選考するために、次の審査過程を設けています。

提出書類について

「教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書」と「志望理由書」において、これまでいかに積極的に教会に関わり、教会の支援を得て伝道者となる志を持ち、神学部を志願するに至ったか、いかに神学部での学びに対して積極的な取り組みがなされているかということに注目します。そして、志願者本人の個人的な決断だけではなく、推薦された教会がいかに責任を持って志願者を育て、支援しているかにも関心を持っています。

神学部を志願する気持ちや、志願者自身の経験や信仰生活の中でどのように育まれてきたのか、また今後の歩みの中でどのような意味を持つのかを知るために、「自己推薦書」を書いていただきます。

「活動実績報告書」または「履歴および社会活動報告書」では、クラブ活動、ボランティア活動、語学力認定試験における実績や社会人として得た実績、資格などを評価します。様々な活動を通して何を学び、自己形成にどのように取り組んだのかも大切です。

講義・小論文による審査

「旧約聖書の世界観」というテーマについての講義を受講してもらいます。その後講義内容について小論文を書いてもらいます。講義内容の全体構造を理解しているか、個々のポイントを押さえているか、基本的知識を修得しているかを評価対象とします。

面接による審査

面接は複数の教員が1名の受験生に対して、20分程度の時間をかけて行います。

神学部の学部特色入試では、神学部で学ぼうとする意欲、キリスト教への関心や将来的な展望を大切にしていますので、提出された書類に基づいてこれらの点についての面接を行います。

さらに、講義の理解を確認する質問を行います。すべての志願者共通の質問項目と各人の小論文の内容に応じた質問を用意しています。単に質問に答えることが求められているのではなく、対話能力を重視しています。

普段から、あらゆるジャンルの事柄に関心を持ち、自分の考えを本などとの対話を通して形成し、それを自分の言葉で表現することを心がけておいてください。教会生活を通して、自分の人生における信仰の意味、現代におけるキリスト教の意義について考えておくことも必要でしょう。

文 学 部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学文学部は、本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の精神を踏まえ、人間の本質を追究するために深い学識と広い視野を養う学びの場です。文化や歴史、心理、文学や言語の教育研究を通じて、人間存在の営みの本質や現代的・普遍的な課題を追究します。

本学部では、このような考えに基づいて、学部特色入学試験を実施します。この入学試験では、英語4技能の検定試験のスコアを用いることで一般学力試験と同等レベルの知識や技能を評価するとともに、論述・小論文形式での筆記審査、面接（口頭試問含む）を通じて、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」「人間性」を多面的・多角的に評価し、本学部で学ぶにふさわしい意欲あふれる人を求めます。

募集人員

若干名

出願資格

関西学院大学文学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア※ CEFR B1レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（小論文※）の結果を総合的に評価します。

※日本語での小論文となります。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日(土)

時 間：10:00～11:30 (90分) 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{※1}：10月17日(金) 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日(土)

時 間：10:00～ 面接審査(口頭試問含む)

場 所：西宮上ヶ原キャンパス F号館

合否発表^{※1}：11月14日(金) 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

(第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項)

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

経済学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学経済学部は、経済学の専門的知識や現実経済の背景にあるさまざまな文化や伝達手段を身につけることを通じて、社会に貢献し、その社会への貢献を通じて自分自身をも磨ける人間を育てることを目的としています。

大学教育の場を活気と創造性に満ちたものにするためには、個性ゆたかで活力ある学生を受け入れることで、学生たちの間に生き生きとした状況を作り出し、さらには大学教育そのものを活性化する必要があると考えています。経済学部が求めるのは、学問を通じて発揮される活力です。このような活力は、単に勉学においてだけではなく、生活全般にわたる人間としての働きのなかで培われるものです。そこで、経済学部の学部特色入学試験では、学校内外での様々な活動に積極的に取り組んだ経験を通じて培われた能力や人間性などを備え、かつ数学について一定の学力を有した学生を募集します。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査（口頭試問含む）を通じて、「主体性・多様性・協働性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・多元的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては日本語小論文による審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。面接（口頭試問含む）ではプレゼンテーションにより表現力・主体性などを評価しながら、上述の本学部で学ぶ能力や人間性などを中心に評価を行います。

募集人員

13名

出願資格

関西学院大学経済学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 次のa、bのすべてに該当する者。
 - a. 学校内外での様々な活動に積極的に取り組んだ経験を通じて入学後の学びに生かす意欲がある者。
なお、対象となる実績は、高校入学後(※)のものに限る。
※「学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者」に該当する応募者は、出願資格(2)a.について、経済学部事務室に事前に問い合わせをすること。
 - b. 出願時までの数学全体の学習成績の状況が数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(※)を含めて5段階評価で4.0以上である者、もしくは実用数学技能検定2級以上の合格者。
※数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを学習した科目名が、それらと違う科目名になっている場合、「数学科目 読替表」を出願書類として提出すること。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 実用数学技能検定合格証及び個別成績票※
※出願資格(2)-bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ。
- (5) 数学科目 読替表※
※出願資格(2)-bにおいて、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを学習した科目名が、それらと違う科目名になっている者のみ。

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（小論文※）の結果を総合的に評価します。

※日本語での小論文となります。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

《プレゼンテーションについて》

プレゼンテーションの詳細は、UCARO のメッセージにてお知らせします。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日（土）

時 間：10：00～11：30（90分） 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表※1：10月17日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：10：00～ 面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス C号館（当日掲示）

合否発表※1：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

（第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

商 学 部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学商学部の教育は、本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の精神を踏まえ、真に創造的な能力を有するビジネスパーソンの育成（Fostering Creative Minds for Business）を理念としています。

この理念を実現するためには、本学の建学の精神を理解し、商学部で学びたいという強い意志を有するとともに、様々な経験や活動を通して豊かな人間性を身につけており、従来の学力審査では十分に捉えることのできない多彩な能力を有している生徒を迎え入れることが必要です。そこで、高度な資格を有する者、事業経営を志向する者、高等学校商業科等を卒業見込の者を対象として、それらの多彩な能力を多面的に評価する学部特色入学試験を実施します。

学部特色入学試験では、書類審査・筆記審査・面接審査を通じて、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・多様性・協働性」という学力三要素を多面的・多元的に評価します。具体的には、書類審査においては、提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」を中心に評価します。筆記審査においては、小論文試験により「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。さらに、面接審査においては、書類審査と筆記審査の結果を踏まえて、面接（口頭試験・プレゼンテーション含む）により商学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

15名（社会人含む）

出願資格

[高度な資格を有する者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件(1)(2)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(1) 次のAまたはBに該当する者。

- A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- B. 社会人 Aの条件を満たし、2026年4月1日現在満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことのある者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 次のa～eのいずれかに該当する者。

- a. 日本商工会議所主催の簿記検定1級の合格者。
- b. 公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定上級の合格者。
- c. 税理士試験の合格者（科目合格を含む）。
- d. 公認会計士試験の合格者または短答式試験の合格者。
- e. 情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験レベル3「応用情報技術者試験」以上の合格者。

[事業経営を志向する者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(3)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(1) 次のAまたはBに該当する者。

- A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- B. 社会人 Aの条件を満たし、2026年4月1日現在満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことのある者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 事業承継候補者または起業志向者。

(3) 本学が指定する英語資格・検定試験の合格証・スコア表の提出を必須とする（スコアは問わない）※¹。

- ※1 「本学が指定する英語資格・検定試験のスコア」に記載のあるもので、正規スコアとする。
また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合
サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)(2)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(1) 次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月に卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月に修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる見込みの者。

(2) 次のa～dのすべてに該当する者。

- a. 高等学校商業科（会計、情報、流通などを含む）を卒業見込みの者で、商業に関する科目を20単位以上修得見込みの者。
- b. 高等学校入学時より第3学年1学期までの全体の学習成績の状況が4.3以上の者。
- c. 全国商業高等学校協会英語検定1級または日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上の合格者。
- d. 日本商工会議所簿記検定2級※²以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定第1級、全国商業高等学校協会情報処理検定第1級、情報処理技術者試験レベル2「基本情報技術者試験」以上のいずれかの合格者。

※2 ネット試験含む。

提出書類

[高度な資格を有する者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）
- (5) 資料説明表・添付資料

[事業経営を志向する者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 事業計画書
- (5) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）
- (6) 資料説明表・添付資料
- (7) 家業状況を示す資料（事業承継の場合）
- (8) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 資料説明表・添付資料

※「3. 提出書類と提出書類記入上の注意（P. 32～34）」もご参照ください。

審査方法

【第一次審査】

[高度な資格を有する者]

書類審査

[事業経営を志向する者]

書類審査、筆記審査（小論文※）

※日本語での小論文となります。

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

[高度な資格を有する者]

面接審査（口頭試問含む）

[事業経営を志向する者]

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）

《プレゼンテーションについて》

プレゼンテーションの詳細は、UCARO のメッセージにてお知らせします。

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

面接審査（口頭試問含む）

審査日時・場所・合否発表

[高度な資格を有する者]・[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日(金) 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日(土)

時 間：9:30～ 面接審査(口頭試問含む)

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館(会場は、当日商学部本館正面入口に掲示します)

合否発表^{※1}：11月14日(金) 午前9時

[事業経営を志向する者]

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日(土)

時 間：10:00～11:30(90分) 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{※1}：10月17日(金) 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日(土)

時 間：9:30～ 面接審査(口頭試問・プレゼンテーション含む)

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館(会場は、当日商学部本館正面入口に掲示します)

合否発表^{※1}：11月14日(金) 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

(第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項)

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.8～10をご確認ください。

人間福祉学部

アドミッション・ポリシー

人間福祉学部は、関西学院大学のなかで伝統のある「社会福祉」の分野をさらに進化させ、「人間そのもの」そして「その生活環境としての社会」について理解を深め、よりよい社会の実現をめざして学ぶ学際的分野をテーマとする実学志向の学部です。

社会福祉学科では、社会的支援の必要な人の自立や自己実現への支援、社会福祉に関する政策や実践を学び、未来の社会福祉を担うソーシャルワーカーとしてリーダーシップを発揮できる人、社会起業学科では、国際的な視点とコミュニケーション能力を養い、地域社会や国際社会に貢献できる行動力と知識を身につけ、社会起業とともに企業、自治体、NPO・NGO、国際機関などで社会のあり方を提案できる人、人間科学科では、人間を「こころ（スピリチュアリティ）」と「身体」の両面からとらえ、「こころ」や「身体」を病む人や悲しみの中にある人に寄り添い、人々のQOL（いのちの質・生活の質）を支える人を育成します。

学部特色入試では、基礎的な学力に加えて、社会貢献活動、文化・芸術活動の実績、体験・経験、創造力、能力・資格、リーダーシップなどで特色を持つ者、豊かな人間性と学ぶ意欲を持ち、誰ひとり取り残さない社会をめざす者を積極的に受け入れます。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査を通じて、学力「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・多元的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては読解・論述審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。さらに面接審査においては上述の本学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

社会福祉学科	4名
社会起業学科	3名
人間科学科	3名

出願資格

関西学院大学人間福祉学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(4)のすべてに該当する者。なお人間科学科においては(3)にも該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。(P. 35参照)
- (2) 次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つについてアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当するものとする）。なお、対象となる実績は、高等学校入学後の実績に限る。
 - ①実績評価（文化・芸術活動、社会貢献活動〈ボランティア活動、地域活動など〉などにおいて優れた実績を持つ。ただし、スポーツの競技実績は除く）
 - ②体験・経験評価（他の生徒とは異なった貴重な体験・経験や、SDGsにかかわる活動に取り組んだ体験・経験、海外における異文化交流の体験・経験、国内における農村文化交流の体験・経験、社会福祉に携わった体験・経験など）
 - ③創造力評価（よりよい社会の提唱に関わる起業プランやプロジェクト案を持つ。例えば、[児童を犯罪から守るためのコミュニティーづくり] や、[高齢者や障害を持つ人にやさしいまちづくり] など）
 - ④能力・資格評価（語学検定などの資格を有する、または高度な技術や資格を有する。例えば、スピーチコンテスト入賞、中国語検定、簿記検定、介護福祉士もしくは保育士の資格など）
※英語資格・検定試験を出願資格とする場合は、本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコアCEFR B2レベル以上を有する者に限る。
 - ⑤リーダーシップ評価（学校生活や学外・コミュニティーの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した）

(3) 人間科学科を志望する場合に特に求められる要件

人間理解に対し、特にこころ（スピリチュアリティ）の視点からのアプローチに興味がある者（具体的には、死生学、悲嘆学、生命倫理学などの授業やフィールドワークを通して、人生の意味やいのちの尊厳、こころのあり方などに関わる理論や実践を学ぶことを希望し、その領域での研究や活動に関心があるなど）※。

※詳細は、人間福祉学部ホームページの『人間科学科で学ぶ「こころ（スピリチュアリティ）」について』（https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/study/about/hhs/spirituality）をご確認ください。



(4) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア※ CEFR B1レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 資料説明表・添付資料
- (5) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

審査方法

【第一次審査】書類審査、筆記審査（小論文※）の結果をもとに評価します。

※日本語での小論文となります。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日（土）

時 間：10：00～11：30（90分） 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表※1：10月17日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：10：00～ 面接審査（口頭試問含む）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス G号館（当日掲示）

合否発表※1：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

（第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

国際学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学国際学部では、「国際性の涵養」という教育・研究上の理念を達成するため、「国際事情に関する課題の理解と分析」を教育・研究上の目的としています。その目的の達成を通じて、「国際性」（世界理解、国際理解のための能力）と「人間性」を備えた世界市民として、国際的なビジネス・市民社会で活躍できる人材の養成をめざしています。その教育・研究上の目的は、学生が高い外国語能力を習得し、世界の各地域を様々な角度（特に人文・社会科学の観点）から理解し、分析できるようになることです。

本学部では、このような教育・研究上の理念・目的に基づいて、学部特色入学試験を実施します。この入学試験では、本学部に関心と学習意欲を持ち、高い中国語・朝鮮語能力を有する人、文化・芸術活動に関して秀でた経験を有する人、社会人を対象として、従来の一般学力試験では判断することができない多様な経験、活動を通じて身につけた豊かな人間性、将来性、可能性、能力を多面的に、積極的に評価します。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査（口頭試問含む）を通じて、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・多元的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては読解・論述審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。さらに面接審査（口頭試問含む）においては上述の本学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

5名（社会人含む）

出願資格

関西学院大学国際学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の出願資格該当番号①～③のいずれか1つにおいて、掲げる条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- ① 中国語・朝鮮語能力重視方式 a／b
- ② 文化・芸術活動方式 a／c
- ③ 社会人方式 d

- a. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- b. 中国語または朝鮮語の検定試験において高い水準の資格、得点を有する者。
- c. 高等学校入学後に文化・芸術活動の分野において、競技会やコンクール・展覧会などで入賞するなどの優れた実績を有する者。
※スポーツの競技実績やボランティア活動は、文化・芸術活動の対象には含まない。
- d. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2026年4月1日現在満23歳以上の者で、入学時に2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 資料説明表・添付資料
- (5) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）

※すべての活動や実績について、客観的な証明を提出してください。
証明する資料がない場合、その活動を評価対象とはしません。

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（小論文※）の結果を総合的に評価します。

※日本語での小論文となります。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日（土）

時 間：10：00～11：30（90分） 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表※¹：10月17日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定※² 面接審査（口頭試問含む）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス G号館（国際学部／IS棟）（当日指示）

合否発表※¹：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

教育学部

アドミッション・ポリシー

教育学部は、「子ども理解」を基本的な教育理念として、学校教育及び保育の現場で活躍する教育者や、広く社会で子どもを育てる活動にかかわり、またそうした活動を支援できる教育者を養成することを目的としています。そのため、「実践力」、「教育力」、「人間力」など教育者に求められる資質をさらに伸ばそうとする意志をもつ者を受け入れることを基本方針としています。具体的には、以下のような者を受け入れます。

- 人間・社会に対する幅広い関心を持ち、教育・保育現場などで、子どもの学びと育ちを支える資質を身につけようとする意欲をもつ者。
- 高等教育に相応しい学力を持ち、主体的に問題を発見し、その問題解決に実践的に取り組もうとする意欲をもつ者。
- 多様な価値観への理解・共感を持ち、人々との交わりの中で人間的な成熟へと向かうことが期待できる者。
- 関西学院のスクール・モットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”という精神を大切に思い、自らそれを体現しようとする意欲をもつ者。

以上を募集方針の要素として、本学教育学部への入学を第一希望とし、将来教育者・保育者になることへの強い目的意識と適性をもつ者の受け入れをめざす学部特色入学試験を実施します。本入学試験では、①教育者・保育者に求められる知識・技能を学修するための基礎的な能力、②自らの資質や経験を教育・保育に活かそうとする主体性、③子どもの学びと育ちに関心を持ち、責任をもって自らそれを学ぼうとする姿勢、④多文化共生社会において子どもの学びと育ちを支えるための豊かな人間性、以上の4点を特に重視します。こうした適性を持ち、将来、とりわけ教育・保育の現場で専門職として社会に貢献しようとする強い熱意とビジョンを持つ学生を求めます。

募集人員

幼児教育学コース：20名
初等教育学コース：10名
教育科学コース：10名

出願資格

関西学院大学教育学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(3)、(4)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(1) 次のAまたはBに該当する者。

A. 一般

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人

高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2026年4月1日現在満23歳以上の者で、入学時に2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 将来、教員や保育士となる強い意志を有する者。

(3) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）の正規スコア※を提出できる者（スコアは問わない）。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



(4) 次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つに該当し、その実績・経験等を入学後の学びに生かす意欲がある者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

①学術活動、芸術活動、スポーツ活動、継続的な社会貢献活動（ボランティア活動、地域活動など）において優れた実績を有する者。

②高度な技術や資格を有する者（語学検定、数学検定、簿記検定、歴史能力検定、地図地理検定、理科検定、ITパスポート、プログラミング検定など）。

③高等学校の学内外で部活動、生徒会活動、コミュニティでの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した者、指導的役割を果たした者。

④海外での留学経験、国内外での継続的な国際交流経験があるなど、豊かな国際的感覚を有する者。

⑤社会における実務経験を有する者（社会人資格者）。

提出書類

(1) 調査書（厳封）

(2) 自己推薦書

(3) 学びの計画書

(4) 資料説明表・添付資料

(5) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

(6) 履歴および社会活動報告書（出願資格Bの者）（社会人資格者のみ）

※すべての活動や実績について、客観的な証明を提出してください。

証明する資料がない場合、その活動を評価対象とはしません。

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（課題小論文審査※）の結果を総合的に評価します。

※日本語での小論文となります。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問を含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2025年9月27日（土）

時 間：10：00～11：30（90分） 課題小論文審査

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表※¹：10月17日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定※²

場 所：西宮聖和キャンパス

合否発表※¹：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第一次審査・第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

総合政策学部

アドミッション・ポリシー

現代社会は、環境破壊や資源・人口問題、国際紛争など多くの深刻な問題をかかえており、各国政府や国際機関、非政府組織、民間団体などさまざまな組織や団体が、問題の解決をめざしています。関西学院大学総合政策学部では、“Think globally. Act locally.”（地球規模で考え、足元から行動せよ）をモットーに、こうした地球規模の問題に対する適切な解決策としての政策を打ち出すために、幅広い学問領域を結集させ、総合的に追究しています。総合政策学部が求めている学生像は、現実世界の問題に対してして明確な問題意識をもち、解決に向けた取り組みによって、人々がより幸福に暮らすことのできる社会の実現に貢献しようとする学生です。総合政策学部では、このような学生は少なくとも次のような能力を備えていなければならないと考えています。1つ目は、現実世界の問題を解決したいという志と情熱を持っていることです。2つ目は、複雑に入り組んだ現実世界の問題を解きほぐし、その中から具体的な課題を発見・抽出するための想像力と論理的な思考力です。3つ目は、自らの考えや意見、政策提案を的確に表現し、伝達するための発信型のコミュニケーション能力です。総合政策学部では、第一次審査として書類審査を行い、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を有しているかを評価します。第二次審査では面接（口頭試問含む）およびプレゼンテーション等によって、提出された書類も併せて活用しながら「学びに向かう力・人間性」について評価を行います。

募集人員

総合政策学科 メディア情報学科 都市政策学科 国際政策学科	}	合わせて15名
※学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。		

出願資格

関西学院大学総合政策学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア※ CEFR B1レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 課題レポート用紙
- (5) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。
面接審査においては、出願時に提出された課題レポートの内容についても質疑を行います。

《プレゼンテーションについて》

プレゼンテーションの詳細は、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日（金） 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定^{※2}

場 所：神戸三田キャンパス^{※2}

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

理 学 部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施します。

関西学院大学理学部学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特色入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。書類審査による一次審査を行います。二次審査（面接（口頭試問含む））は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

数理科学科	3名
物理・宇宙学科	3名
化学科	5名

出願資格

関西学院大学理学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで（2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』の履修は以下のとおり。

【新教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの「図形の性質」「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を履修していること。

【旧教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」、「ベクトル」を履修済みであること。

『理科』の履修は以下のとおり。

数理科学科	：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。
物理・宇宙学科	：「物理基礎、物理」の履修および「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。
化学科	：「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。

【数学と理科の単位読み替えについて】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（、新教育課程履修者のみ数学C）は、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」、「理数数学特論」に読み替え可能。

「物理基礎」および「物理」は、「理数物理」に読み替え可能。

「化学基礎」および「化学」は、「理数化学」に読み替え可能。

「生物基礎」および「生物」は、「理数生物」に読み替え可能。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア※ CEFR A2レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表
- (5) （任意）「実用数学技能検定 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」、「実用理科技能検定：物理検定・化学検定・生物検定・地学検定のいずれか 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

<第二次審査>

面接審査（口頭試問含む）では、「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日（金） 午前 9 時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定^{※2}

場 所：神戸三田キャンパス^{※2}

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月14日（金） 午前 9 時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

工 学 部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施します。

関西学院大学理系学部目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特色入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。書類審査による一次審査を行います。二次審査（面接（口頭試問含む））は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

物質工学課程	5 名
電気電子応用工学課程	3 名
情報工学課程	5 名
知能・機械工学課程	3 名

出願資格

関西学院大学工学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで（2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』の履修は以下のとおり。

【新教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの「図形の性質」「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を履修していること。

【旧教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」、「ベクトル」を履修済みであること。

『理科』の履修は以下のとおり。

全課程：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。

【数学と理科の単位読み替えについて】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（、新教育課程履修者のみ数学C）は、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」、「理数数学特論」に読み替え可能。

「物理基礎」および「物理」は、「理数物理」に読み替え可能。

「化学基礎」および「化学」は、「理数化学」に読み替え可能。

「生物基礎」および「生物」は、「理数生物」に読み替え可能。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア※ CEFR A2レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表
- (5) （任意）「実用数学技能検定 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」、「実用理科技能検定：物理検定・化学検定・生物検定・地学検定のいずれか 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」

なお、工学部情報工学課程は、「自己推薦書」に代わるものとして、作品等の提出も可能とする。その提出方法等については、以下を参照してください。

情報工学課程の作品等の提出方法とその評価について

自ら制作した映像/CG、音楽、Web コンテンツ、アプリケーションなどに関する提出物がある場合、それを含めた総合的な評価を行います。

制作物を提出する場合、CD-R/DVD-R 1 枚に以下に示すファイルを Windows または macOS で可読な形式で格納して出願時に提出して下さい。

面接時に制作物の実演（デモ）を行うことは可能ですが、必要な機材などは各自で準備して下さい。

- a. 自ら制作したコンテンツ、プログラムあるいは自ら関わったプロジェクトの成果物について、動作の様子を示す映像（mpg, mpeg, mp4 のうちいずれかの形式）
- b. 制作物のコンセプト、制作の背景・方法・過程を記した PDF ファイル。プロジェクトなどグループ制作の場合は自らの役割や制作範囲を明確に記述すること。

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

< 第二次審査 >

面接審査（口頭試問含む）では、「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日（金） 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定^{※2}

場 所：神戸三田キャンパス^{※2}

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

生命環境学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクール・モットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特別選抜入試を実施します。

関西学院大学理系学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特色入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。書類審査による一次審査を行います。二次審査（面接（口頭試問含む））は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

生物科学科	5名
生命医科学科	5名
環境応用化学科	5名

出願資格

関西学院大学生命環境学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで（2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』の履修は以下のとおり。

【新教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの「図形の性質」「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を履修していること。

【旧教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」、「ベクトル」を履修済みであること。

『理科』の履修は以下のとおり。

生物科学科・生命医科学科：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか2領域を履修していること。

環境応用化学科：「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。

【数学と理科の単位読み替えについて】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（、新教育課程履修者のみ数学C）は、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」、「理数数学特論」に読み替え可能。

「物理基礎」および「物理」は、「理数物理」に読み替え可能。

「化学基礎」および「化学」は、「理数化学」に読み替え可能。

「生物基礎」および「生物」は、「理数生物」に読み替え可能。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア※ CEFR A2レベル以上を有する者。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報総合サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。



その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表
- (5) (任意)「実用数学技能検定 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」、「実用理科技能検定：物理検定・化学検定・生物検定・地学検定のいずれか 2 級以上の取得者は合格を証明する書類」

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

<第二次審査>

面接審査（口頭試問含む）では、「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日（金） 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定^{※2}

場 所：神戸三田キャンパス^{※2}

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

建築学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである Mastery for Service（奉仕のための練達）の理念のもと、自然科学の基礎をしっかり学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施し、次のような入学者を求めます。

- ・ 関西学院大学理系学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生。
- ・ 入学後に必要な数学、理科の基礎的な知識と思考力を持ち、それに加えて、自由な発想と豊かな表現力などの芸術的センスならびに、学びに向かう情熱、粘り強さ、人間性、意欲を持って学問領域を探究する学生。
- ・ 主体的かつ継続的に知識・能力・資質を向上させる努力を惜しまない学生。

募集人員

建築学科 7名

出願資格

関西学院大学建築学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2026年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2026年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『理科』は、科目を問わないが、合計取得単位数が10単位以上。
『数学』の履修は以下のとおり。

【新教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を履修していること。

【旧教育課程履修者】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの「数列」、「ベクトル」を履修済みであること。

【数学と理科の単位読み替えについて】

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（新教育課程履修者のみ数学C）は、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」、「理数数学特論」に読み替え可能。

「物理基礎」および「物理」は、「理数物理」に読み替え可能。

「化学基礎」および「化学」は、「理数化学」に読み替え可能。

「生物基礎」および「生物」は、「理数生物」に読み替え可能。

【(2)に関する留意事項】

■ 本学部のカリキュラムは、高等学校にて数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理基礎、物理、化学基礎、化学の範囲を履修していることを前提に編成しており、卒業に必要な必修科目として『建築構造力学Ⅰ・Ⅱ』や『建築環境工学』などがあります。入学後の学業成績に問題が生じないように、ご留意いただき出願してください。

■ これらの科目を履修していない場合は、入学までに同範囲の内容を修得しておくことが望まれます。また、合格者に対し、入学までに課題を課す場合があります。

<入学までの学びについて>

大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第一次審査の合格者課題】〈第一次審査の合格者のみ〉

自己PR資料の作成

第一次審査合格者の方は、第二次審査時に合格者課題（自己PR資料）を使用してプレゼンテーションを行っていただきます。志願者の創造性や個性などをアピールする作品・研究などの活動を表す資料（書式・枚数自由）を作成し、原本とコピー3部を第二次審査当日に持参してください。パソコン、ビデオ、プロジェクター等の電子機器を必要とする資料は不可。持ち込みも不可。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

〔午前〕

実技審査（90分）

提示する課題について、鉛筆によるドローイングを行っていただきます。

〔午後〕

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）（20～30分）

- ① 合格者課題（自己PR資料）を使用したプレゼンテーション（準備含めて5分程度）。
- ② 実技審査の作品に関するプレゼンテーション
- ③ 出願書類をもとにしたこれまでの活動や学習成果、意欲等に関する質疑
- ④ ①と②に関する質疑

※第二次審査を実施するキャンパスは、神戸三田キャンパスです。集合時間・場所は、第一次審査合格発表時にお知らせします。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{※1}：2025年10月17日（金） 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2025年10月25日（土）

時 間：未定^{※2}

場 所：神戸三田キャンパス^{※2}

審査方法：実技審査、面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月14日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P.10をご確認ください。審査内容や合否に関するお問い合わせには一切応じません。

※2 集合時間等については、第一次審査合格者に対して UCARO のメッセージにてお知らせします。

（第二次審査における受験にあたっての注意事項）

1. 受験票は必ず携行してください。試験当日に万一紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 指定された試験会場には、各試験開始の20分前までに集合し、着席しておいてください。なお、試験開始後30分以上遅刻した場合は受験を許可しません。
3. 試験当日までに必ず「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 8～10をご確認ください。

3. 提出書類と提出書類記入上の注意

(提出書類の送付先)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2026年度」P. 5 をご確認ください。

I 提出書類のダウンロード（印刷） ※2025年6月中旬にアップ予定

提出書類は本学 HP 入試情報総合サイト（下記 URL）からダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。用紙サイズは A4 縦版で統一してください。紙質は問いませんが、カラー用紙は不可とします。

〈URL : https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_004780.html〉



各学部提出書類一覧

提出書類※1	神学部	文学部	経済学部	商学部	人間福祉学部	国際学部	教育学部	総合政策学部	理学部	工学部	生命環境学部	建築学部
調査書(厳封)※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志望理由書	○			○		○			○	○	○	○
自己推薦書	○	○	○		○	○	○	○	○	○※3	○	○
学びの計画書		○	○		○		○	○				
活動実績報告書	○			○								
事業計画書				○								
資料説明表・添付資料	○			○	○	○	○					
英語資格・検定試験の合格証・スコア表		○		○	○		○	○	○	○	○	
数学科目 読替表※4			○									
実用数学技能検定合格証			○※5						○※6	○※6	○※6	
実用理技能検定合格証※7									○	○	○	
教会推薦書・バプテスマ(洗礼)証明書(厳封)	○											
家業状況を示す資料				○								
課題レポート用紙								○				
社会人資格者のみ												
履歴および社会活動報告書	○			○		○	○					
神学部外国人留学生資格者のみ（出願資格(2)Cの者）												
入学志願調書（外国人留学生用）	○											
留学費用の支弁方法について	○											
日本留学試験(EJU)の成績通知書または成績確認書のコピー	○											
神学部帰国生徒資格者のみ（出願資格(2)Dの者）												
入学志願調書（帰国生徒用）	○											
高校3年間の成績証明書	○											
卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書	○											
外国学校在籍期間証明書[所定フォーム]	○											

※1 出願資格により提出不要の場合がありますので、各学部の募集要項ページでご確認ください。

※2 社会人資格者で調査書保管期限を過ぎ発行できない場合、「卒業証明書」「成績証明書」を提出してください。

※3 情報工学課程は、「自己推薦書」に代わるものとして、作品等の提出も可能（詳細は P. 27 参照）。

※4 出願資格(2)-bにおいて、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを学習した科目名が、それらと違う科目名になっている者のみ。

※5 出願資格(2)-bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ。

※6 2級以上の取得者のみ。

※7 物理検定・化学検定・生物検定・地学検定のいずれか2級以上の取得者のみ。

『所定用紙』の記入にあたっては楷書、数字は算用数字で、所定欄に黒ボールペンか黒インクのペンで用紙に自筆で記入してください（えんぴつや、消せるボールペンは不可）。なお、誤って記入した場合は、二重線を引いて訂正印を押し、正しく書き直してください（修正ペン・修正テープは不可）。

- ① **志望理由書（神学部、商学部、国際学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）**
なぜその学部を志望したのかをアピールいただく場と考え、入学を希望する理由や将来の進路などをできるだけ具体的に記入してください。志願者本人の自筆に限ります。
- ② **自己推薦書（神学部、文学部、経済学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部、総合政策学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）**
各学部『所定用紙』に記載されている設問もしくは質問について記述してください。
志願者本人自筆に限ります。
- ③ **学びの計画書（文学部、経済学部、人間福祉学部、教育学部、総合政策学部）**
各学部『所定用紙』に記載されている設問もしくは質問について記述してください。
志願者本人自筆に限ります。
- ④ **活動実績報告書（神学部、商学部）**
『所定用紙』に資格・免許・海外滞在歴などの内容を志願者本人自筆で記入してください。
※神学部の社会人有資格者は不要
- ⑤ **事業計画書（商学部）**
『所定用紙』に課題にもとづき今後の学習計画などについて記載してください。事業承継候補者で、承継する事業が会社経営の場合は、承継する事業の客観的資料（資本金・従業員数等）を「資料説明表・添付資料」に貼付してください。
- ⑥ **資料説明表・添付資料（神学部、商学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部）**
『所定用紙』に「活動実績報告書」「履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）」「事業計画書」「自己推薦書」等に記載した活動内容や業績、資格等を証明する資料を貼付または添付してください。
※すべての活動には、その活動実績を証明する資料（合格証、新聞記事、賞状等、いずれもコピー可）が必要です。資料がない場合は、その活動を評価対象としません。
〈教育学部〉
スポーツ活動で、本人が当該大会等に正選手として出場している場合は、必ずその内容を証明する資料（本人が出場した試合の中で最高戦績のスコア表、成績表、スターティングメンバー表など、いずれもコピー可）も提出してください。
- ⑦ **英語資格・検定試験の合格証・スコア表**
【文学部・人間福祉学部・教育学部・総合政策学部・理学部・工学部・生命環境学部】
提出する合格証・スコア表については、以下の点に留意してください。
・各学部が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコアは、以下のとおり。
〈文学部・人間福祉学部・総合政策学部〉CEFR B1レベル以上
〈理学部・工学部・生命環境学部〉CEFR A2レベル以上
〈教育学部〉スコアは問わない
・英語4技能が測定された試験でなければ出願できません。
・原本のコピーでも提出可能ですが、スコア等が載っているインターネットの画面を印刷したものは認めません。
・実用英語技能検定の「デジタル証明書」は受領しません。ただし、出願期間内にスコア表もしくは合格証が届かず、提出書類として用意できない場合に限り、「デジタル証明書」にある「デジタル合格証明書プレビュー」画面に記載の「合格証明書」を印刷し、提出することは可能です。その場合、スコア表や合格証が手元に届き次第すぐに、原本もしくはコピーを提出してください。なお、原本もしくはコピーを指定の期日までに提出しなかった場合には、合格を取り消し、入学後であっても入学を取り消します。
・GTECについてはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限ります。
・TOEICについては、TOEIC実施団体が発行する「デジタル公式認定証（PDFファイル）」をダウンロードの上、各自で印刷したものでも提出可能です。
「デジタル公式認定証（PDFファイル）」を提出する際は、A4サイズで印刷の上、提出してください。
・取得時期は問いませんが、有効期限があるものは期限内のものに限ります。

【商学部】

出願資格によって合格証・スコア表の提出が必要です。商学部の出願資格をご参照ください。

- ⑧ **教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書（厳封）（神学部）**
『所定用紙』を所属教会において記入の上、厳封して提出してください。受洗年月日の記載なき場合は、出願書類として認めません。ただし、バプテスマを施さない教派は神学部事務室（0798-54-6200）までご相談ください。なお、記載内容に関して推薦教会宛てに問い合わせをする場合があります。
- ⑨ **数学科目 読替表（経済学部）**
出願資格(2)-bにおいて、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを学習した科目が、それらと違う科目名になっている者のみ提出してください。
- ⑩ **実用数学技能検定（経済学部・理学部・工学部・生命環境学部）**
合格証及び、個別成績票は原本のコピーでも結構です。
＜経済学部＞出願資格(2)-bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ提出してください。
＜理学部・工学部・生命環境学部＞2級以上を取得している場合のみ提出してください。
- ⑪ **実用理科技能検定（理学部・工学部・生命環境学部）**
物理検定・化学検定・生物検定・地学検定のいずれか2級以上を取得している場合のみ提出してください。合格証は原本のコピーでも結構です。
- ⑫ **履歴および社会活動報告書（神学部、商学部、国際学部、教育学部）＜社会人資格者のみ＞**
『所定用紙』に、従事した職業での実績やそこで果たした役割、さらに社会活動やボランティア活動があれば自筆で記入してください。また、その内容を証明できる資料や文書（コピー可）を各学部で指定している「資料説明表・添付資料」に貼付してください。
- ⑬ **課題レポート用紙（総合政策学部）**
『所定用紙』に記載されている設問もしくは質問について記述してください。
志願者本人自筆に限ります。
- 【⑭～⑳の書類は神学部外国人留学生・帰国生徒資格者のみ】
- ＜外国人留学生資格者のみ＞
- ⑭ **入学志願調書（外国人留学生用）**
『所定用紙』に自筆で記入してください。
- ⑮ **留学費用の支弁方法について**
『所定用紙』に自筆で記入してください。
- ⑯ **日本留学試験（EJU）の成績通知書または成績確認書のコピー**
※有効とする日本留学試験（EJU）の実施回は、出願資格を確認してください（P.4）。
- ＜帰国生徒資格者のみ＞
- ⑰ **入学志願調書（帰国生徒用）**
『所定用紙』に自筆で記入してください。
- ⑱ **高校3年間の成績証明書**
高校3年間すべての成績証明書（原本）を提出してください。
- ⑲ **卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書**
原本で提出してください。
- ⑳ **外国学校在籍期間証明書【所定フォーム】**
在籍する外国学校より、『所定用紙』に記入してもらってください。

提出書類の留意事項について

- ・海外から出願する場合は、出願期間内必着です。提出書類は、出願期間内に必着できるよう余裕を持って準備してください。各国の郵便事情は一切考慮しません。なお、送付の際は、追跡確認が可能な方法で送付してください。
- ・いったん送付された提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。

出願書類の虚偽記載について

出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

3 調査書（厳封）について

A. 高等学校、中等教育学校卒業見込者および卒業生

文部科学省指定様式。高等学校において「高等学校生徒指導要録」に基づき、出願前3カ月以内に作成し、厳封したものを提出してください。卒業見込者については、第3学年1学期までの学習成績の状況にて作成してください。なお、卒業生で調査書が発行できない場合は「卒業証明書」「成績証明書」を提出してください。

(注)「学習成績の状況」については、高等学校卒業見込の者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものとします。調査書は高校3年間（高等学校卒業見込の者は第3学年1学期、または前期まで）の成績をもれなく記載したものを提出してください。留学した場合は留学先の高校の成績を添付してください。

B. 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者および大学入学資格検定合格者

下記の書類を提出してください。

合格者

(イ)「合格証明書」または「合格証書を複写（コピー）したもの」

(ロ)「合格成績証明書」

合格見込者

(イ)「合格見込成績証明書」

C. 外国の高等学校卒業（見込）者または修了（見込）者

下記の(イ)～(ハ)の書類を提出してください。海外から出願する場合、提出書類は出願期間内必着で送付ください。なお、提出する証明書の使用言語は日本語または英語とします。それ以外の場合は、出身学校・公的機関（大使館、中国においては公証処）等による和訳または英訳が必要です。海外の公証役場による証明は認めません。

(イ) 外国の高等学校の「卒業（見込）または修了（見込）証明書」

「卒業証書（Diploma）」のコピーを提出する場合は、必ず原本から正しく複製されたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けたものを提出してください。その証明がないものは無効です。

(ロ) 外国の高等学校の「成績証明書」

(ハ) 日本の高等学校で取得した科目がある場合は、日本の高等学校の「調査書」もしくは「成績証明書」

学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者は、以下を示す。

1. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
3. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
4. 文部科学大臣の指定した者（国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で2026年3月31日までに18歳に達する者など）
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
6. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
7. 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の1カ月前までに本学所定用紙を用いて申請すること。申請に必要な書類は、事前に本学入学センターまで請求すること。

4. 前年度の入学試験問題の閲覧

前年度（2025年度）※ 学部特色入学試験 筆記審査（第一次審査）問題は、WEB 上で閲覧できます。閲覧を希望される場合は、以下＜閲覧方法＞をご確認ください。

※前年度より前の問題については、公開していません。

※建築学部実技審査（第二次審査）問題についても、本 WEB 上で閲覧できます。

＜閲覧方法＞

Step 1 以下 URL にアクセスし、『「グローバル入学試験」・「学部特色入学試験」前年度筆記審査（第一次審査）問題 閲覧登録フォーム』に登録する

URL : https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_004779.html



Step 2 登録完了後、以下①もしくは②のとおり閲覧用 HP にアクセスする

① 画面に表示されたパスワードを確認後、URL にアクセスする

② 登録完了メール内のパスワードを確認し、URL にアクセスする

【留意事項】

※登録完了メールの再送はできませんので、メールを削除しないようにしてください。

※著作権等の都合上、パスワードを第三者に共有することを固く禁じます。

共有等が発覚した場合は、閲覧を制限させていただきます。

Step 3 HP に掲載されている「前年度問題 種類対照表」を確認し、「前年度問題一覧」より閲覧したい問題（PDF データ）を選択する

Step 4 上記 Step 2 で確認したパスワードを入力して閲覧する

5. 前年度の入学試験結果

前年度の入学試験の結果は、以下 URL もしくは QR コードからご確認ください。

URL : https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_20250101.html



6. Q & A

Q. 総合型選抜内で複数の入学試験を併願できますか？

A. 本学の総合型選抜は、複数の入学試験を併願することはできません。同一年度内で 1 つの入学試験・学部・学科・課程・専修・コースのみ出願可能です。ただし、総合型選抜で不合格となった場合、本学の一般選抜への出願は可能です。

Q. 合格後に入学を辞退することはできますか？

A. 本学の総合型選抜（※ 1）は、『合格した場合は本学に入学すること』を出願の資格としております。そのため、合格後に他大学への進学等を理由として本学への入学を辞退することはできません。出願資格を十分に理解したうえで出願してください。

※ 1 総合型選抜：探究評価型入学試験、グローバル入学試験、学部特色入学試験、スポーツ選抜入学試験

Q. 英語の資格・検定試験のスコア表・合格証があれば出願できる学部はありますか？

A. 文学部・総合政策学部は、英語の資格・検定試験のスコア表・合格証があれば出願することが可能です（※1）。

また、商学部（※2）・人間福祉学部（※3）・教育学部・理学部・工学部・生命環境学部は、英語の資格・検定試験のスコア表・合格証に加え、各学部が指定する出願資格を満たせば出願することが可能です（※1）。

なお、英語の資格・検定試験のスコア表・合格証については、学部により指定するスコアが異なります。

〈文・人間福祉・総合政策学部〉CEFR B1レベル以上

〈理・工・生命環境学部〉CEFR A2レベル以上

〈教育学部〉スコアは問わない

※1 高等学校卒業見込みなどの出願資格を満たす必要があります。

※2 商学部の「事業経営を志向する者」の出願資格のみ。スコアは問わない。

※3 (2)出願資格該当番号〔④能力・資格評価〕において英語資格・検定試験を出願資格とする場合は、本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア CEFR B2レベル以上を有する者に限ります。

詳細は、各学部が指定する出願資格を参照してください。

Q. 社会人でも受験できる学部はありますか？

A. 神学部・商学部・国際学部・教育学部は出願資格に社会人枠を設けています。また、文学部・経済学部・人間福祉学部・総合政策学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部では、社会人枠を設けていませんが、大学入学資格を有し、かつ各学部が指定する出願資格がある方であれば、受験することが可能です。

Q. リーダーシップや指導的役割などをアピールする場合、どのような資料を提出すればよいですか？

A. 顧問の先生や担任の先生などに役職名・期間・規模などを証明してもらってください。また、志願者本人の活動内容や果たした役割などがわかる資料も提出してください。資料がない場合はその活動等を評価対象としません。

Q. ボランティア活動の経験をアピールする場合、どのような資料を提出すればよいですか？

A. ボランティア活動をしたという客観的な資料（新聞の切り抜きなど）を提出していただく必要があります。ない場合は、その活動をよく知っている方に活動内容・時間数を含んだ証明をもらうようにしてください。なお、学校名や団体名しか記載のないものは、志願者本人の参加がわかる別の資料も提出してください。証明・資料がない場合はその活動等を評価対象としません。

Q. 筆記審査や面接審査はどのような審査内容ですか？

A. 学部により異なりますが、主に第一次審査で筆記審査、第二次審査で面接審査（第一次審査合格者のみ対象）を行います。

まず、第一次審査については、商学部の一部の出願資格と総合政策学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部を除くすべての学部で、筆記審査（小論文）を実施します。

また、第二次審査については、面接審査（口頭試問含む）に加え、グループディスカッション、プレゼンテーションや実技審査を実施する学部もあります。

なお、神学部は第一次審査の中で書類審査、講義受講、筆記審査（小論文）、面接審査（口頭試問含む）を実施します。

詳細は、各学部が指定する出願資格を参照してください。